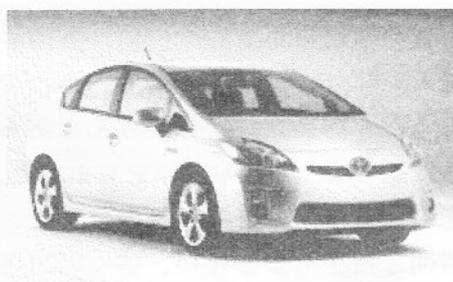


リレー記事 No.53

エコカーぞくぞく!

自動車業界では、二酸化炭素(CO₂)排出量の大幅削減など環境規制が厳しくなる中、エコカーの開発・販売競争が激しくなっています。エコカーとは、政府の減税や補助金の対象車のことです。HV 補助金や EV 補助金がつき重量税、自動車税などの減額があります。

市場では、トヨタ自動車がプリウスを筆頭にハイブリッド車(HV)を投入し快走中。 Honda はHVの低価格路線を打ち出しています。また、世界のメーカーも、ポストHVを狙って新技術のエコカーを次々に新発売しています。



▲エコカーも身近に

メルセデス・ベンツのクリーンディーゼル車「E350ブルーテック」は、日本の燃費基準をクリアし政府の100%減税対象車です。日産自動車もスポーツタイプ多目的車「エクストレイル」に今年からクリーンディーゼルを本格的に搭載。

一方で、日産は5人乗りの電気自動車(EV)「リーフ」を発売します。EVは走行中にCO₂を排出せず、究極のエコカーともいわれています。三菱自動車の「アイ・ミーブ」に続きEVの量産化2車種目になります。

マツダは独自に開発した水素エネルギー車のリース販売に力を入れています。ピストンが回転するロータリーエンジン(RE)を進化させた水素ハイブリットエンジンを搭載。REが水素とガソリン両方に対応できる特徴を生かし、水素が切れると自動的にガソリン走行に切り替わる水素HVシステムをミニバン「プレマシー」に搭載しリース販売を開始しています。

また、普通のガソリン車でも排出ガスや燃費面で一定の環境基準をクリアしていれば補助金が受けられます。

エコカーは、各社がしのぎを削る戦国時代。買い換えの時には、検討してみませんか。

参考資料：西日本新聞(4/10) JAF Mate 6月号
(日女)



エコけん 1%クラブ



6月の1%クラブは、ラブアースクリーンアップキャンペーンに参加し、古賀海岸の清掃をしました。この活動は、平成4年5月に開催された「ローマ・クラブ福岡会議イン九州」を契機に、同会議のテーマである“地球環境と地域行動”の実践として、市民、企業、行政が協力し、海岸、河川、山なみの散乱ごみを回収する地域環境美化活動として、すっかりおなじみになっています。今や、福岡市をはじめ九州・山口各県に留まらず、遠くは石川県や北海道、更には韓国釜山広域市にまで広がり、これまでに800万人を超える方々が参加されているそうです。

古賀の会場に集まったのは、各団体や個人、計300名ほどではなかったでしょうか。開会式終了後、みんなあちこちに散らばってごみ拾いをしました。予想したよりずっと海岸はきれいで、短時間で終了しましたが、多くの方と力を合わせた感があり、満足感がありました。加えて、会場は、古賀市の「歩いてん道浜辺コース」でもあり、ウォーキングはもとより、ゆっくり海を眺めていたくなるすばらしいところでした。堤防の先には不思議な水玉のクジラが浮かんでいます。運がよければ潮を吹くところが見られるとか。思わぬ収穫を得たような気になり、ほくほくしながら帰りました。



▲古賀の海岸

夕方、家族を誘い、もう一度散歩に行くと、数は少ないもののごみが落ちていました。ごみを落とした人は、午前の活動には参加したのかな、と思いながら拾いました。ごみ拾いをすると、ついつい落ちているごみが目につき、気になります。ごみ拾い経験は、活動そのものが環境美化にも貢献しますが、ポイ捨ての抑制効果にも有効だと感じます。エコけんでは、今後、できるだけ多くの方が体験してもらえるような方法を考えていきたいと思います。

夕方、家族を誘い、もう一度散歩に行くと、数は少ないもののごみが落ちていました。ごみを落とした人は、午前の活動には参加したのかな、と思いながら拾いました。ごみ拾いをすると、ついつい落ちているごみが目につき、気になります。ごみ拾い経験は、活動そのものが環境美化にも貢献しますが、ポイ捨ての抑制効果にも有効だと感じます。エコけんでは、今後、できるだけ多くの方が体験してもらえるような方法を考えていきたいと思います。

参考 <http://www.love-earth-jp.net/>

1%クラブ予定

7月9日(金) 15:00～ 1時間程度

集合場所:工口の森駐車場

*軍手をご持参ください 8月はお休みします。

雨天中止



まばゆい初夏の日差しの中、古賀市駅東のニビシ醤油に伺いました。古賀市に本社をおく老舗で、歴史を感じさせる建物でした。しかし、工場では、節電や水の消費を減らしたり、廃棄物がでない最新の技術を駆使した努力がなされているそうです。案内された事務所の外は、大きな木々が枝を伸ばし、緑のカーテンになっていました。

今回は渋田さん、宮川さん、生野さんの3人にお話を聞きました。みなさん、それぞれに楽しいエコパプりを披露して下さいました。



■関心のある環境問題

地球温暖化やエネルギー資源の問題

その解決について

緑化や早寝早起き

■実行しているエコ実績があれば教えてください

・電気をこまめに切る ・エコバッグ ・水筒、マイ箸、マイカップ持参

■ほかの方にもおすすめのエコ実践

・水筒、マイバッグ持参 ・ゴーヤなどの緑のカーテン

MYエコ宣言

電気はこまめに切ります。

渋田

節電に心がけます。

宮川

早起きをして朝の1時間を有効に活用します。

生野

(日女)

次回は、新宮町教育長 井口 満 氏 (予定)です。

活動報告

～5月～

日	自主活動	エコロの森ステーション活動
6		グループ活動(てんじたい)
7		エコロ環境教室(小学校) M
10	総会 出前教室(津屋崎小学校)	
11		エコロ環境教室(小学校)
12	定例会議	運営/教室/活動育成会/展示会議
13		エコロ環境教室(小学校) グループ活動(てんじたい) M
14	マイエコ取材 E	リメイク教室(ジーンズコサージュ)
15	ニューズレター61号配信	
17		
18		エコロ環境教室(小学校)
19		エコロ環境教室(小学校) エコエコクッキング
20	1%クラブ	M
25		グループ活動(もちゃ隊)
26		エコロなウオッシュアップ みんなでフリマ もちゃもちゃオモチャ
27		26 E エコロ環境教室(小学校) わくわく交流会 M
28		エコロ環境教室(自治会)

※E.....エコけんエコアップ情報配信 M.....利用登録メール配信

今日のトピックス!

毎年のことながら、新緑の季節は本当に気持ちが良いものです。すがすがしい季節のゴールデンウィークが終わり、総会も無事終えることができました。気持ちも新たに、あゆみを進めることができればと思いました。

エコロの森には、たくさんの4年生が来館し始めました。うれしいことに域外の学校からもちらほら見学申し込みが入っています。担当スタッフは、その地域について情報収集して当日を迎えます。ごみ処理は、地域によってかなり様子が違うからです。どこに住んでいてもひとりひとりにやれることはあるはず。そのポイントを探し、ひとつでも心の中に残るものを伝えることができればと思います。

皆様、エコけんへのコメントがありましたらいつでもメールくださいませ。お待ちしております。

思いを形に

特定非営利活動法人

NPOエコけん

連絡先 〒811-3102 古賀市駅東2-11-28-103

TEL/FAX 092-944-3012 MAIL ADDRESS eco_ecoken@ybb.ne.jp HP ADDRESS <http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/>